



しんじゅ

No. 32
2023年1月1日

発行所：社会福祉法人 しんじゅ
発行人：猪坂 一彦

本部事務所
ホーリーツリー東部
たおじ分室
ホーリーツリー西部
ホーリー離宮
ホーリーハウス
ホーリーハイツ
ホーリーヴィラ
ホーリービュ
ホーリーページ

739-5350 764-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
821-1586 767-0037 神戸市灘区備後町3-2-22
987-2532 651-1312 神戸市北区有野町有野字白原3689
739-5360 654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
754-6760 654-0065 神戸市須磨区離宮前町1-1-29
739-5390 654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
731-3340 654-0065 神戸市須磨区離宮前町1-1-29
733-2477 654-0022 神戸市須磨区大黒町2-2-12
739-5359 654-0054 神戸市須磨区須磨本町1-1-6
846-1812 657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22
742-6240 654-0065 神戸市須磨区離宮前町1-1-29
http://www.shinju.or.jp

社会福祉法人「しんじゅ」の理念

1. 愛情をもってふれあい、共生の中で人間性豊かな人生を築こう
2. 安全で、安心して生活できる場を実現しよう
3. 自由に尊厳ある人生を全うしよう

社会福祉法人しんじゅ「福祉バザー」



令和4年10月17日（月）
福祉ショップいたやど（須磨区大黒町2-2-12）で開催

小雨の降る中、沢山の方にお出でいただきました。
「しんじゅ福祉バザー」は、神戸市・神戸市教育委員会・神戸市PTA協議会・神戸市社会福祉協議会・神戸新聞厚生事業団の協賛の下、2年のプランクを経て、場所を「福祉ショップいたやど」に移して実施しました。事前の打合せで、諸般の事情を考慮して規模を縮小し、開催日数を増やすこととし隔月実施と決めました。

学校・幼稚園・団体・保護者をはじめ沢山の方から寄贈品及び寄付をいただきました。有難く感謝申し上げます。このたびも「しんじゅ福祉バザー」を担ってこられた保護者さまにはご苦勞をお掛けしました。今後多くの方々にご協力いただきたく宜しくお願い申し上げます。

●品物の寄贈（敬称略）

（株）兵栄 フロインドリーブ 兵庫県肢体不自由児者協会 御影幼稚園
花谷小学校 長田小学校 魚崎幼稚園 住吉中学校 山田幼稚園

●寄付（敬称略・五十音順）

加藤千鶴子 黒田素美子 白石 節子 武井美智子 藤田 卓男
堀之内広美 三浦有美子 宮脇 誠人 泰中 美保 八幡 頼秀

※第2回開催：令和4年12月15日（木） 10:00～15:00

第3回開催：令和4年2月15日（水） 10:00～15:00

場所：福祉ショップいたやど

次代に向かって

理事長 猪坂 一彦

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

利用者さまの安心・安全を確保するには環境の整備が必須です。

毎日の通所が何より楽しみと思っていたいただけるサービスと場所を提供することが私どもの使命です。利用者さまが帰宅後の団欒で「しんじゅ」での楽しかった日中活動がいつも話題になるようになればと願っています。そのためにも老朽化したホーリーツリー東部の改修・整備は喫緊の課題です。利用者と保護者のみならず職員の強い思いを神戸市さまに伝え、連絡を密にして取り組んでいます。

生活介護事業所においては、利用者の保護者さまからご自身の高齢化に伴い、自宅での介護の大変さをお聞きしています。入所施設の検討を始めねばなりません。利用者の将来を見据えた運営に努力する所存です。また、築11年を経た「ホーリーツリー」も次々と改修が必要になってきました。皆様からいただきました会費・寄付は、利用者の安心・安全のため、施設の整備に使用致します。今年度も短期大学から保育実習生、支援学校から体験実習生を受け入れました。

保育実習生には障がい者との貴重な触れ合いだったのではないでしようか。さらに介護職を目指す高校生の実習も受け入れることにしています。学生の皆さんの将来に「しんじゅ」での実習が糧になればこんな嬉しいことはありません。

そして何より、支援学校からの生徒さんには、卒業後にお目にかかれるのを楽しみにしています。

利用者さまの声・保護者さまの声

今号はしんじゅの事業所を利用されている方々の「声」をいただきました。ご自分で綴られた方、インタビューに応えられた方、保護者さまからとさまざまですが、日々の活動の励みにしたいと思います。

ホーリーツリー東部

加藤 玲奈さんのお母さん

娘の玲奈は、放課後児童デイサービスから通わせて頂いています。高校卒業後、通所施設を探す時も慣れ親しんだホーリーさんは安心して楽しく過ごせる場所としてお世話になりたいと思っています。毎日のレクリエーションに楽しく

ホーリーツリー東部たおじ分室

菅村 功美さんのお母さん

功美がたおじ分室にお世話になってから半年が経ちました。週に二回（火曜日と水曜日）通っていて、火曜日になると功美が「今日はしんじゅさんの日です。」と言

ホーリーツリー西部

中田 安春さん

のしいこと
ハロウィンで
かざりづくりをしました
てがみをかいておかしを
四かいにもらいにいきました
うれしかったこと
土曜かいしよきにこれたこと
あさのかい ラジオたいそうを
おひるにしたこと
おひるにグラタンと
ポテトサラダを作ったこと

注 四かいしんじゅ本部
土曜かいしよき 月一回の
土曜開所日

ホーリーツリー離宮

岸本 佑太さん 三木 成龍さん

ホーリー離宮を利用して四年目の岸本佑太さんと三年目の三木成龍さん。岸本さんは週五回、三木さんは週三回利用されています。岸本さんは絵を描いて、色とりどりに塗ることが大好きで気持ちのおもむくまま、色鉛筆を持ちかえて塗り続けています。最近は絵を切り取り、窓に貼っていくのをたのしんでいます。三木さんは大好きな利用者さんと一緒にプログラムに参加したり、ジェスチャーで会話を楽しんだり、時にはお気に入りの本を目の前に並べてかわるがわる見たり、ジグソーパズルの完成を目指して頑張ってみたりと楽しく活動されています。

*ホーリー離宮に通所して感じていることを教えてください。
岸本さん…通所し始めて数年は気持ちが落ち着かなかったようですが、最近は自分からしたいことを伝えようと

「ホーリーハウス」に入居して

八幡 頼秀さん

私がホーリーハウスに入ったのは、七年前の四月。それまでは、ひとり暮らしをしていましたが、病気で一人暮らしが困難になり、また社会福祉法人しんじゅのご配慮もあって入居させて頂きました。

ホーリーハウスのスタッフの方々は、個性豊かで明るく接してお世話をしていただいておられます。居住空間は、全個室で各室にトイレ洗面所が揃ってプライバシーも守られており、とても快適です。大浴場があるので、ヘルパーさんの介助で入浴

「ステーション」で移動支援のサービスについて

答えてくれた人 藤長 秀生さん

Q: コロナ禍での移動支援のサービスについてはどうですか？

A: 緊急事態宣言や蔓延防止措置が発令された後は、自分が行きたいところに行くことがなかなかできませんでしたが、しかしそういう時でも気分転換に散歩に出かけたり、コンビニエンスストアで欲しいものが買えたので良かったです。

Q: コロナが終れば、今後はどんなところにお出掛けしたいですか？

A: 一年中スポーツ観戦に行きたい。これからはウインタースポーツ（ラクビー、バレーなど）

Q: ヘルパーと一緒にしたいことはありますか？

A: ヘルパーと一緒にしたいことはあります。ありがとうございます。

Q: これからどういう生活を送りたいですか？

A: いつまでも元気で楽しく生活したいです。

Q: ホーリーハウスの仲間ともいつまでも一緒に過ごしたいです。

Q: 新しいライフスタイルについて？

A: コロナと上手に共生していきながら、少しでもコロナ以前の生活に戻ってほしいと思います。

御協力ありがとうございました。

活動報告

<11月>



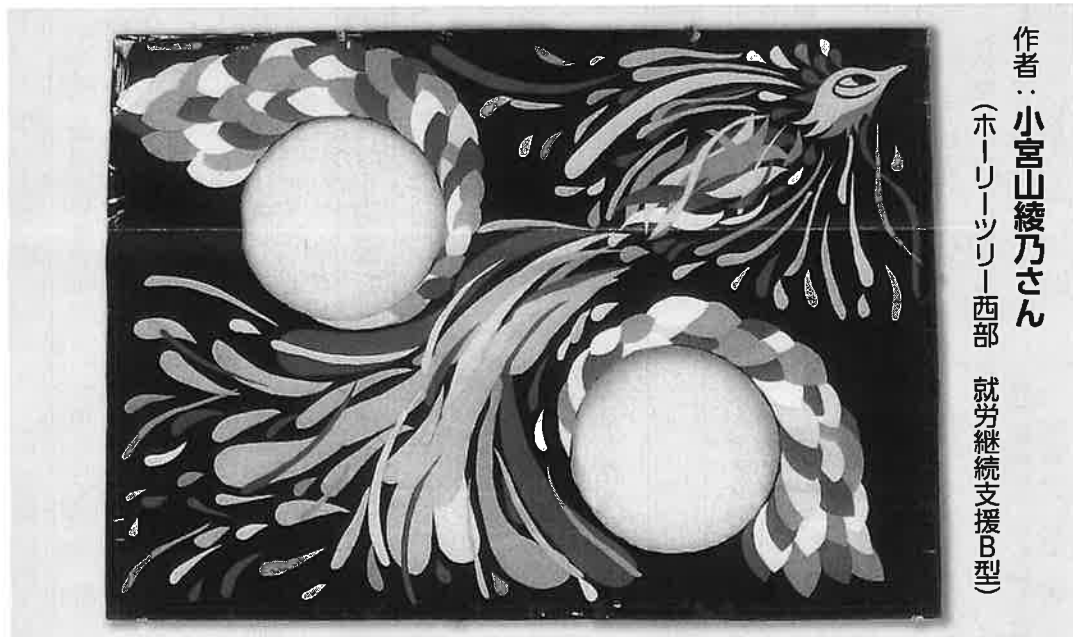
<12月>



カレンダーづくり

ホーリーツリー西部では昨年より利用者と職員の協働作業でカレンダーを製作しています。作品は「ホーリーツリー」4階に掲示しています。素晴らしい出来栄にキットにして販売すればどうかとの嬉しい評価をいただいています。

展覧会出展



作者：小宮山綾乃さん

(ホーリーツリー西部 就労継続支援B型)

大作の「フェニックス (顔はめパネル)」を出展しました。

『大きな作品展』令和4年8月3～7日

於：兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー 本館1階展示室

感謝

●寄付 (敬称略・五十音順)

令和4年7月から12月の間に次の方々から尊い寄付を頂戴しました。

黒田素美子 佐藤 善佳 西原 昌宏 樋口 敏子 宮前 肇子

編集後記・雑記

今号は、「利用者の声」(保護者の声)を特集しました。
「じんじゅ福祉バザー」は、伝統を絶やさぬよう実施しましたが、ボランティアの皆様には準備から当日までご苦労をお掛けしました。感謝申し上げます。(編集員一同)

計報

小野 治子様

令和四年八月二十八日に亡くなられました。
永年に亘って社会福祉法人しんじゅの評議員を務めていただき、令和三年六月末の任期満了をもって退任されるまで法人の運営に貴重なご意見を賜りました。
深く感謝申し上げますと共に謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

事業所だより

●ホーリーツリー東部

施設長 長澤 千尋

令和4年度も半分が過ぎホーリーツリー東部のスタッフも大きく変わりました。

新しい風が吹くことで東部の様子もレクリエーションの内容も変化に富み、フロアからは大きな笑い声が響いています。少しずつ時間を見つけては外出をしたり ケーキにデコレーションを施して楽しんだり、とコロナで自粛をしていた事も再開できるようになりました。

一方、老朽化した施設の建屋の問題等は依然として進展はありません。日々来所される利用者様一人一人のためにも 安心安全に一日を笑顔で過ごされ、明日も来たい！と思ってくださる場所をソフト面のみならずハード面でも提供できる日を願いつつ、スタッフ一丸となり切磋琢磨していきたいと思っております。

ハロウィン特集



ホーリーツリー西部
トリックオアトリート



ホーリー離宮
仮装して記念撮影



ホーリーツリー東部
ハロウィンの日の
おやつはホットケーキ

研修生・実習生受入れ

生活介護事業所で実習生を受け入れました。

<ホーリーツリー東部>

体験実習生：友生支援学校：1名

灘さくら支援学校：4名

<ホーリーツリー西部>

保育実習生：神戸教育短期大学：8名

体験実習生：青陽須磨支援学校：2名

神戸特別支援学校：1名

いぶき明生支援学校：1名

友生支援学校：1名

神戸盲学校：1名雄星

<ホーリーツリー離宮>

保育実習生：神戸教育短期大学：2名

体験実習生：青陽須磨支援学校：2名

神戸特別支援学校：1名